

令和7年度 人がつながる「地域と共にある学校づくり」研修会

【 開 催 要 項 】

- 1 趣 旨 学校・園が核となり、幅広い地域住民や様々な団体・企業等の学校・園における教育活動への参画、協働を通して、地域と一体となって子どもたちを育てるための方途について研修する。
- 2 実施場所 奈良県産業会館 大ホール、展示ホール、大会議室
〒635-0015 奈良県大和高田市幸町2-33
- 3 日 時 令和7年7月31日(木) 13:00~16:30
- 4 対 象 県内公立学校教職員(幼稚園、認定こども園を含む)、地域学校協働活動推進員等、放課後子ども教室をはじめとした地域学校協働活動に関わる方、学校運営協議会委員、コミュニティ・スクール又は地域学校協働活動を担当する市町村教育委員会事務局担当職員
- 5 日 程
12:45~13:00 受 付
13:00~13:05 開 会
13:05~16:20 行 政 説 明
「地域と共にある学校づくりについて」
「ならの教育応援隊について」
人権・地域教育課 指導主事

メニューフェア
「団体及び企業等による社会貢献事業の一環として行う出前授業や
見学内容等を紹介」
「ならの教育応援隊」各種団体・企業によるブース出展

講 義
「学校と地域との連携・協働において大切にしてほしいこと(仮)」
文部科学省CSマイスター 大谷 裕美子

※参加者が多い場合、講義とメニューフェアをグループに分けて行います。

16:20~16:30 閉 会
- 6 申込方法 【県内公立学校教職員(幼稚園、認定こども園を含む)の方】
下記QRコードから「研修履歴活用アプリ」に接続し、申し込んでください。



【県内公立学校教職員（幼稚園、認定こども園を含む）以外の方】
下記QRコードより、申し込んでください。



7 その他

- (1) 会場へは公共交通機関を利用してお越しください。
- (2) 当日の午前10時現在、県内のいずれかの地域で警報が発表されている場合は中止します。
- (3) 当日、メニューフェアにおいてブース出展される「ならの教育応援隊」各種団体・企業については、現在照会中ですが、登録団体・企業は別添資料の通りです。
- (4) 当日に欠席される場合は、奈良県教育委員会事務局人権・地域教育課（Tel:0742-27-9837）に連絡してください。

【ならの教育応援隊】登録企業・団体一覧(令和7年5月19日現在)

No.	団体・企業名	幼	小	中	高	特	形態	メニュー	No.	団体・企業名	幼	小	中	高	特	形態	メニュー	
1	アダムアカデミー (株式会社アダム)	●	●	●			出	デジタルイラストレーション講座	30	東京海上日動火災保険 株式会社	●					出	みどりの授業	
		●	●	●			出	キャラクターデザイン講座			●						出	ぼうさい授業
		●	●	●			出	マンガ講座			●	●	●	●			出・資・他	福祉体験学習(車椅子・高齢者)
2	株式会社 井上天極堂	●	●	●			出・資・見	奈良の伝統産業『吉野本葛』に見て、触れて、味わう	31	社会福祉法人 奈良県社会福祉協議会	●	●	●	●		出・資・他	福祉体験学習(アイマスク・白杖等)	
3	うだ・アニマルパーク 振興室	●	●	●			出・資・見	いのちの教室			●	●	●	●		出・資・他	災害ボランティア活動について～自助・共助・公助から学ぶ～	
4	一般社団法人 エンドオブライフ・ケア協会	●	●	●			出	折れない心を育てる いのちの授業	32	奈良県社会保険労務士会		●	●	●		出	「知っておきたい働くときの基礎知識」～社会に出る君たちへ～	
5	大阪ガスネットワーク 株式会社	●	●				出	考える防災教室	33	奈良県銀行		●	●	●		出・資	いのちの授業	
		●	●				出	エコクッキング	34	公益財団法人 奈良県測量設計業協会		●	●	●		出・他	測量体験学習	
		●	●				出	くらし見直し隊	35	奈良県租税教育 推進連絡協議会	●	●	●	●		出・資	租税教室	
		●	●				出	和食だし体験講座	36	公益財団法人 奈良県看護協会 奈良県ナースセンター		●	●	●		出・資	みんなで話そう～看護の出前授業～	
		●	●				出	健康食育プログラム	37	奈良県脳卒中・心臓病等 総合支援センター		高	●	●	●		出	脳卒中や心臓病について学ぼう～みんなの健康づくりを考えよう～
		●	●				見	泉北ガス科学館	38	奈良県ユニセフ協会	●	●	●	●		出・資	ユニセフと世界の子どもたち	
		●	●				資	考える防災教室	39	公立大学法人奈良県立大学			●	●		出	地域や観光関連	
		●	●				資	なぜ?なに?食育Book	40	財務省 近畿財務局 奈良県財務事務所		●	●	●		出	財政教育プログラム	
6	出入国在留管理庁 大阪出入国在留管理局	●	●	●			出	入管の業務紹介、外国人との共生社会実現に向けて、やさしい日本語	41	奈良シニア大学	●	●	●	●		出・見	子ども伝統文化わくわく体験教室、相模の基礎指導、お菓のおはなし、絵手紙の創作など	
7	株式会社 大阪取引所	高	●	●	●		出	経済や株式会社、株価値の仕組みを学ぶ金融経済教育プログラム	42	奈良地方気象台	高	●	●	●		出・見	雨や風はどうやって観測するの。天気予報はどうしてできるの。	
		高	●	●	●		見	見学施設(北浜)の見学	43	奈良地方検察庁	高	●	●	●		出・見	犯罪の捜査や刑事事件の裁判はどう進むの?	
8	オトコトノハ	●	●	●	●		出	ヘルマンハーブと一緒に演奏しよう!歌おう!感じよう!	44	奈良弁護士会	●	●	●	●		見	弁護士の仕事	
		●	●	●	●		出	朗読にヘルマンハーブの音楽を合わせて聴いてみよう!			●	●	●	●		見	刑事裁判の傍聴	
9	一般財団法人 関西電気保安協会	高			●		出	備長炭電池の製作	45	奈良ヤマト販売株式会社	●	●	●	●		出	おなかの健康、正しく理解・かん予防	
		高			●		出	手作りモーターの制作			●	●	●	●		見	オンライン工場見学	
		高			●		出	手回し発電機の製作			●	●	●	●		資・他	すべての世代で取り組むことができる、日本語・漢字をテーマにした学習教材・プログラム	
10	関西電力株式会社 奈良支社	●					出	電気の利用	46	公益財団法人 日本漢字能力検定協会	●	●	●	●		資・他	自転車安全運転プロジェクト	
11	株式会社 ぎゅぎゅっぴーハッピー	●	●	●	●		出	自分を抱きしめる心の授業「ぎゅぎゅっぴーハッピー」	47	公益財団法人 日本教育公務員弘済会 奈良支部(奈良教組)	●	●	●	●		出	「心理学で考えよう!あなたも私もステキ!教えてあなたのいいところ」	
12	近畿日本ツーリスト株式会 社 奈良支店		●	●			出・他	旅行会社のしごとについて	48	特定非営利活動法人 日本交流分析協会 関西支部	低			●		出	「自分のことを心理学で考えよう!」	
			●	●			出・他	グローバル人材育成講座			高			●		出	「自分らしさをエゴグラムSHEで知ろう!～あなたの長所はなに?～」	
			●	●			出・他	個人旅行企画の造成体験			●	●	●	●		出	交通安全講習会	
13	近畿日本鉄道株式会社	●	●	●	●		見	駅や整備部門等の職場見学	49	一般社団法人 日本自動車連盟奈良支部 (JAF奈良支部)	●	●	●	●		出	みんなで楽しく「ぼうさいダック」	
14	株式会社 近鉄百貨店	●	●				出	百貨店で働くこ	50	一般社団法人 日本損害保険協会	●					資・他	通学路(校区内)における安全マップ作り	
15	株式会社 奥竹	●	●			出	「書道・書文化の伝統」を体験しよう	●					●		出・資	明るい未来へTRY!～リスクと備え～		
16	特定非営利活動法人 コアネット	高	●	●	●		出	自走式ロボットを用いたプログラミング授業			51	日本マクドナルド株式会社 フランチャイジー一有限会社 アソシエーツ	●	●				出
17	独立行政法人 国際協力機構関西センター 【JICA関西】	●	●	●	●		出・見	国際協力出前講座	52	一般財団法人 日本和裁協会	●	●	●	●		出	きもの着付教室 浴衣着付教室	
18	公益財団法人 国際経済学術研究所 国際経済研究事業部	●	●	●	●		出・資	「調査活動」というしくみの有効性について理解し、実践する授業/児童が作り実演するアンケート調査・報告書作成・報告会	53	特定非営利活動法人 日本を美しくする会	●	●	●	●		出	掃除実践を通じて道徳教育を行う	
19	一般社団法人 こども睡眠カウンセラー協会	●	●	●	●		出・資	こども睡眠授業	54	ハッピーブレインクラブま ほらぼ	●	●	●	●		出	自己肯定感アッププログラム	
20	国土交通省 近畿運輸局	●	●	●			出	バリアフリー教室	55	B型肝炎患者を支援する会 (全国B型肝炎対策大阪府支部)	●	●	●	●		出	B型肝炎 いのちの教育	
		●	●	●			出・資	海運の重要性と船員の仕事について	56	ブルデンシャル生命保険 株式会社 大阪中央支社	●	●	●	●		出	金融教育	
21	金融リテラシー 向上コンソーシム		●	●			出・資	文部科学省による学習指導要領や金融リテラシーマップに基づいた講義	57	学校法人ホンダ学園 ホンダテクニカルカレッジ 関西		●	●			出・資	Honda社員が語る「仕事をキーワードにした道路探究」	
22	佐藤薬品工業株式会社	●	●	●		出・資・見	おくりが出来るまでをのぞいてみよう!				●	●			出・資	18歳までに学ぶ「夢を叶えるお金の使い方」		
23	一般財団法人 三光丸クスリ資料館	●	●	●			見・他	奈良県の配置業、漢方薬				●	●			出・資	ビジネス養成力講座「商人頭の磨き方」	
24	ジブラルタ生命保険株式会社 奈良支社・株式会社奈良教組		●	●			出	金融教育プログラム	58	森庄銘木産業株式会社		●	●	●		出・資	新エネルギー水素を学び「次世代自動車の模擬体験」	
25	公益財団法人 生命保険文化センター 一般社団法人 生命保険協会奈良県協会		●	●		出・資	社会保障制度や生命保険等、リスクの管理について				●	●	●		出	森林とわたしたちの生活について考えよう		
26	国立首陽青少年自然の家	●					出	体験!キャラバン隊				●	●	●		見	林業見学(体験) ツアー	
27	総務省 近畿総合通信局	●	●	●			見	森林環境教育プログラム	59	森永乳業株式会社 西日本支社	●					見	神戸工場見学	
		●	●	●			出・資	青少年のインターネットの安心・安全な利用	60	雪印メグミルク株式会社	●	●	●	●		出・見	牛乳の大切さを知ろう、骨の成長に大切なことを考えよう、オンライン工場見学	
28	第一生命保険株式会社 奈良支社		●	●			出	ライフサイクルゲーム	61	読売新聞 大阪本社		●	●			出	工場見学	
29	株式会社 ダイエー電子工業	高	●	●			出	ロボットとiPadを使ったプログラミング体験			62	一般財団法人 Y・S・Cの再生医療研究所	●	●	●	●		出・資・他
								形態:出・出前授業、資・資料提供、見・見学/校外学習、他・その他	63	株式会社レオパレス21				●		出・資	はじめての一人暮らし準備講座	

令和6年度 人がつながる「地域と共にある学校づくり」研修会 実施報告

《日 時》 令和6年7月31日（水）

《場 所》 奈良県産業会館

《参加者》 教職員、地域学校協働活動推進員等、放課後子ども教室をはじめとした地域学校協働活動に関わる方、コミュニティ・スクールまたは地域学校協働活動を担当する市町村教育委員会事務局担当職員

計88名

《内 容》

◆行政説明「地域と共にある学校づくりについて」

人権・地域教育課 指導主事

◆行政説明「ならの教育応援隊について」

人権・地域教育課 指導主事

◆メニューフェア

「団体及び企業等による社会貢献事業の一環として行う出前授業や見学内容等の紹介」

「ならの教育応援隊」各種団体・企業



株式会社 井上天極堂、大阪ガスネットワーク株式会社、一般社団法人 エンドオブライフ・ケア協会、大塚製薬株式会社、関西電気保安協会、独立行政法人 国際協力機構（JICA関西）、国土交通省 近畿運輸局、金融リテラシー向上コンソーシアム、佐藤薬品工業株式会社、一般財団法人 三光丸クスリ資料館、ジブラルタル生命保険株式会社 奈良支社・株式会社奈良教弘、総務省 近畿総合通信局、第一生命保険株式会社 奈良支社、社会福祉法人 奈良県社会福祉協議会、奈良県社会保険労務士会、奈良県臓器バンク、公益財団法人 奈良県測量設計業協会、奈良県租税教育推進連絡協議会、財務省近畿財務局 奈良財務事務所、一般社団法人 日本コミュニティカレッジ 奈良シニア大学、奈良地方検察庁、奈良ヤクルト販売株式会社、公益財団法人 日本漢字能力検定協会、特定非営利活動（NPO）法人 日本交流分析協会 関西支部、一般社団法人 日本自動車連盟 奈良支部（JAF奈良支部）、一般社団法人 日本損害保険協会、日本マクドナルド株式会社 フランチャイジー有限会社アンビシャス、プルデンシャル生命保険株式会社、雪印メグミルク株式会社、一般社団法人 Y S心の再生医療研究所 以上31団体及び企業等の協力

◆講義「学校と地域（企業・事業所・団体）との連携・協働を考える～企業のCSRとコミュニティ・スクール～」
奈良県CSアドバイザー 高木 和久

- 学校・地域（企業・事業所・団体）が共有する課題は「人づくり」である。人口減少が激化する中で10年、20年後を見据えた学校の教育改革が必須である。地域（企業・事業所・団体）においても、人材は財産である。社会給がかりで「次世代育成」を実践していくことが大切である。
- 今日まで学校と地域が積み上げてきた取組は、子どもたちの「主体性」と「協働」につながっているのかを点検してほしい。
- 子どもが主役となる「子どもによる、子どものためのPDCAサイクル」が確立する取組を創造してほしい。
- 学校運営協議会の目標を地域・保護者と共有することはとても大切である。地域・保護者にも理解できる具体的に「行動できる目標」の設定が必要である。

《参加者の感想》

- 企業と繋がることの大切さ、そして地域の方々と一緒に子どもを育てていくことの強みについて考えることができました。
- 具体的行動目標を設定すること、明確化することの大切さを理解できました。
- コミュニティ・スクールにおいて「子どもが主役」であるということと、1年ごとの具体的な目標を設定することの重要性を強く感じました。

講義の内容は、いかがでしたか。

